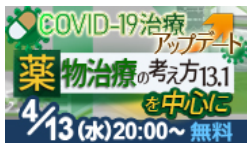
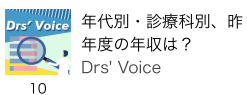
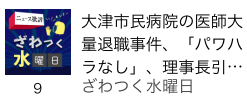
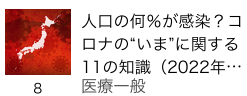
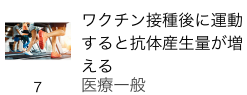
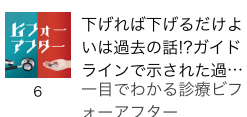
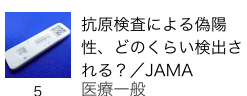
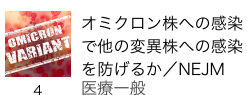
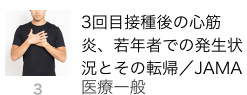
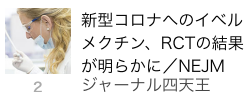
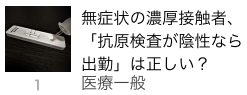


トップ > ニュース > 医療一般 >



### 人気記事ランキング

週間 月間



医師閲覧ランキング



## 会員医師の昨年度の最多年収帯は？／1,000人アンケート

提供元：ケアネット



公開日：2022/04/11

ケアネットでは、3月10日（木）に会員医師1,000人を対象に、インターネットによる「年収に関するアンケート」を行った。その結果、82%の医師が昨年度の年収額を1,000万円以上と回答し、その中で最も多い年収帯は2,000～2,500万円であった（全体の15%）。また、全体の58%の医師が1,000～2,000万円の年収帯に分布し、2,000～3,000万円は20%、3,000万円以上は4%であった。



### 46～65歳では6割以上が1,600万円以上と回答

最多年収帯を年代別にみると、35歳以下が1,000～1,200万円（21%）、36～45歳が1,200～1,400万円（17%）、46～55歳が1,600～1,800万円および2,000～2,500万円（ともに19%）、56～65歳および66歳以上が2,000～2,500万円（22%、14%）だった。

年収1,000万円以上が占める割合は、35歳以下が64%、36～45歳が87%、46～55歳が91%、56～65歳が92%と年齢が上がるごとに増加したが、66歳以上では76%と減少した。また、46～65歳では6割以上が1,600万円以上と回答した。

### 診療科別の傾向は？

診療科別に昨年度の年収が1,600万円以上と回答した医師の割合をみると、内科系と比較して外科系で多い傾向がみられた（以下は30人以上の回答が得られた診療科から抜粋）：

#### 内科系

- 循環器内科（54%）
- 精神科（54%）
- 内科（48%）
- 消化器内科（45%）
- 神経内科（38%）
- 小児科（37%）
- 呼吸器内科（36%）
- 糖尿病・代謝・内分泌内科（30%）

#### 外科系

- 消化器外科（67%）
- 外科（60%）
- 脳神経外科（50%）
- 整形外科（47%）
- 耳鼻咽喉科（40%）

その他の診療科、男女別、病床数別、勤務先別の医師の年収分布についても、以下のページで結果を発表している。

医師の年収に関するアンケート2022【第1回】昨年度の年収

(ケアネット 遊佐 なつみ)

掲載内容はケアネットの見解を述べるものではありません。（すべての写真・図表等の無断転載を禁じます。）

